



2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ

地域を育み、
大陸をつなぐ

国際ロータリー会長
レイ・クリンギンスミス

国際ロータリー2720地区 中津平成ロータリークラブ

会長 青木 秀暢 幹事 土居 孝信 会報担当 二反田新一 クラブ広報委員長 梶屋 武

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1030回例会 平成23年6月30日(木)

●本日の例会プログラム 最終例会 筑紫亭 (19:00～)

◎次回例会プログラム 会員発表「平成23年度活動方針発表」
会長・幹事・SAA・会員増強・退会防止



前回(1029回例会)の記録

平成23年6月23日(木)

■ゲスト

なし

■出席報告

会 員 数 24名
免 除 者 数 0名
対 象 者 数 24名
本日出席者 16名
欠 席 者 数 8名
出 席 率 66.67%

■ビジター

山本 誠さん
(元中津平成RC会員)

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 4名
メイクアップ 1名
欠 席 者 3名
修正出席率 82.67%→ **86.96%**

●メイクアップ

永松(浩)(中津中央RC)

●欠席者

出納、永松(修)、松本

◎ロータリーソング 四つのテスト

◎会長の時間 会長 青木秀暢

ロータリーの旗と認証バナーについての話を少しします。

ロータリーの公式旗は、白地でその中心に組織の公式徽章を飾ったものです。輪全体として金色、輪縁の4つの部分はロイヤルブルーでなければなりません。“Rotary”と“International”の文字は金色、中心の楔穴は白色です。クラブ旗としてこの旗を掲げるクラブは、大きな青色の文字で輪の上部に“Rotary Club”の文字を、輪の下部に都市、州、省あるいは国家の名称を記入することができます。

認証バナーは4種類の認証バナーがあります。「毎年あなたも100ドルを」クラブ。「100パーセント・ポール・ハリス・フェロー」クラブ。「100パーセント財団の友」クラブ。「年次プログラム基金の1人当たりの寄付上位」3クラブ。以上の4種類があります。

◎幹事報告 川崎次期副幹事

●週報受理 中津RC、本渡RC、天草中央RC

●報告事項



- ・中津中央RC7月例会プログラム
- ・ガバナーエレクト事務所よりブライダル担当委員の選任のお願い
- ・会員増強セミナー開催のご案内

◎本日のメニュー

生ハムオニオンのマリネ、野菜ブイヨンスープ、帆立カレー、チキンとトマトのサラダ、季節のフルーツ(オレンジ、キウイ)、コーヒー



◎委員会報告

・クラブ管理運営委員会 親睦担当 川崎会員

次回例会(6/30)は最終例会です。筑紫亭にて19:00からとなります。会費は親睦の予算で賄いますので別途徴収はありません。

「地域を育み、大陸をつなぐ」 “BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS”



2010～2011年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei

2010～2011年度
国際ロータリー・テーマ地域を育み、
大陸をつなぐ

◎その他報告事項

◎青木会長

本日お客様でお迎えしてます山本元会員からお土産のお菓子を頂いてます。例会中に皆様にお配りします。山本さんありがとうございました。

◎山本元会員スピーチ

みなさん今日は、以前会員でした山本です。非常に懐かしい方々に今日はお会いできました。また初めてお会いする方もいらっしゃると思いますが、よろしく願いいたします。中津平成RCを離れた後は長野県の諏訪でRCに入会しました。その後、山形のRCに移りました。山形はイブニングロータリーで夜の例会でした。平成RC在籍当時は、特に職業奉仕の面で勉強させて頂き、その後の仕事に大きく役立ちました。今はロータリアンではありませんが、教わったロータリーマインドはいつも心に持ち続けています。チャーターナイト当日の舞台設営等、なつかしく思い出されます。中津平成ロータリーがますます繁栄されますことをお祈り申し上げます。

◎ニコニコボックス 担当：ロータリー財団委員会

◎辛嶋会員

久々に山本さんの元気な顔が見れて嬉しく思ってます。今後ともがんばっていただきたいと思ってます。

◎岡野会員

山本さん、その節はどうもありがとうございました。

◎小路会員

先週は向笠会員を診察いたしました。内臓関係はすべて異常なしです。私は5年前に肝臓癌の手術をしました。その後は定期的に検査を繰り返しますが、異常なしです。まだまだロータリーを続けられそうです。

◎川崎会員

昨日、一昨日と横浜でアイフルホーム全国大会がありました。芸能人を起用しての表彰式や懇親会が催されました。全参加者1,200人以上の大会でしたが、私の会社からは8名が参加しました。来年もまた参加できるように今年一年がんばろうと思います。

◎梶屋会員

山本さん、ようこそお出でくださいました。これでニコニコを終わります。

◎会員発表「一年を振り返って」会長・幹事・各委員会

●青木会長

一年を振り返ってという事で、昨年2月27日～28日に会長研修セミナーに参加をしています。考えてみると、その日から今日現在で1年6ヶ月間になります。昨年の7月1日に第1回目の例会があり、その時の手帳になぜか為替レートで1ドル87.71円と記載しています。今日現在では日経平均株価で9,437円1ドル80.11円でした。別に意味は無いですけど、この一年間の世相が現れているような気がします。なぜ私がこのような事をノートに書いたかと思ひ出しますと、私が会長を受けた時の世の中の風潮はリーマンショックの後で、これからの世の中の経済はどのようになるのかわからないようで、けして明るい感じでは無かったです。この1年クラブ活動も順調とはけして言えないような感じでした。総会を数回開くような事になり、指名委員会のみなさんと会員全員には大変迷惑をお掛けしました。

それとまた別に、今年に入り東日本大震災があり、大変びっくりさせられました。震災も普通規模の震災ではなく1000年に一度あるかないかのような規模で大変クラブの方も困惑をしました。

なぜならば姉妹クラブが仙台の方にあり心配しました。我がクラブも何か支援をしなくてはと思い義援金を送る事ができ、なんとなく良かったような気がします。

私にとってはいろんな事がありましたが、この1年間支えてくれた土居幹事と理事役員の方々に御礼を申し上げます。1年間貴重な体験をさせて頂き有難うございました。

●土居幹事

一年を振り返って、準備期間より約1年半程ですが、青木会長をどの程度サポートできたか不安であり反省する事ばかりですが、年度途中で投げ出す事なく幹事の職を終える事ができて感謝申し上げます。組織は運営の重要であり、かなめの幹事職の優劣は理事会を始め会員の皆様にご迷惑をおかけした事とお詫びいたします。個人的には、幹事でしかできない経験は今後のロータリーライフに生かしてまいりたいと思います。まだまだ「覚悟」のできぬ私ですが例会の常習性が身についてまいりました。いつもの場所で、いつものメンバーと顔を合わせる重要性を深く感じているところであります。1年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

●永松会員増強・退会防止委員長

今年度の目標達成が残念ながらありませんでした。入会候補者は数名いますが、経済情勢、景気低迷のため、すぐに入会に結びつきません。しかし、今期宇都宮さん、清源さんと若い方が2名入会されたことは、大変喜ばしいことです。ロータリーは生涯続けていけます。このお二人は今後50年ロータリアンを続ける事が可能です。

私自身ロータリーに入会して25年以上経過します。その間例会をほとんど休んでません。出席率は100%以上です。継続的な例会出席には自己管理が必要です。今年度は100%出席例会が何回もありました。出席担当の梶原さんのお陰です。

ロータリーにノーはないとよく言われます。みなそれぞれ協力し合うと言う意味では大変良い慣例だとは思いますが、一概に当てはめるものではないと思います。会員の個々の事情を配慮して選択権を与えるのもロータリーの思いやりです。

私も含め、みなさん貴重な時間を割いて例会に出席しています。異業種の皆さんの集まりであるロータリーは、自己修練に最適であるとともに、親睦を通して多くの友人を作ることが出来ます。

以前のような会員数に戻すのは困難ですが、ロータリーの良さを共有して、少しずつでかまいません、会員を増やしていきたいです。

●二反田クラブ広報委員長代理

見やすく、美しい紙面構成と製作簡易化、コスト削減を目的として、今期の会報(週報)はWeb作成を取り入れた。一年間続けた利点として、作成段階での一括性ビジュアル化、数人数での同時校正可能、原稿提出行程省略、印刷会社コスト削減等が上げられる。また、課題としては、担当者交代時にWeb作成方法を確実に引き継ぐための説明等の手間がある。

当クラブの広報として、青少年奉仕活動(清浄園との交流)が「ロータリーの友」に掲載され、広く全国のロータリアンへPRした。

【事業】

①会報事業

週報Web作成化。

「ロータリーの友」記事紹介、および当クラブ活動掲載。

②IT広報事業

- ・毎回の週報の掲載
- ・地区大会等の案内掲載
- ・寿崎 肇氏の熊本日日新聞での連載
- 「商い一途 成長と挫折」の掲載

③ロータリー情報事業

- ・RI(国際ロータリー)及び国内ロータリーの活動をインターネット等により収集、例会にて紹介。ロータリー夜学支援。

④奉仕プロジェクトとの共同事業

- ・まちなみ、まちづくりに関して会長を交えて座談。